

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年8月10日
【四半期会計期間】	第31期第1四半期（自平成29年4月1日至平成29年6月30日）
【会社名】	株式会社テクノメディカ
【英訳名】	Techno Medica Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 實吉 政知
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市都筑区仲町台五丁目5番1号
【電話番号】	045(948)1961
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理本部長 萩原 一志
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市都筑区仲町台五丁目5番1号
【電話番号】	045(948)1961
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理本部長 萩原 一志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第30期 第1四半期累計期間	第31期 第1四半期累計期間	第30期
会計期間	自平成28年 4月1日 至平成28年 6月30日	自平成29年 4月1日 至平成29年 6月30日	自平成28年 4月1日 至平成29年 3月31日
売上高 (千円)	1,743,675	1,660,388	8,457,238
経常利益 (千円)	269,567	210,603	1,396,309
四半期(当期)純利益 (千円)	37,779	256,901	458,128
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	1,069,800	1,069,800	1,069,800
発行済株式総数 (株)	8,760,000	8,760,000	8,760,000
純資産額 (千円)	12,118,979	12,055,482	12,168,799
総資産額 (千円)	14,260,299	13,766,448	14,115,728
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	4.39	29.84	53.21
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	43.00
自己資本比率 (%)	84.98	87.57	86.21

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復を維持しつつも、海外経済の不確実性が増す中で、予断を許さない状況が続きました。

医療機器業界では、地域医療・在宅医療の役割拡大など、医療のあり方が大きく変容しつつある現状において、医療施設および業界関連各社は変化への柔軟な対応を求められています。

このような経営環境の中で、当社は、主力製品である採血管準備装置の最新モデルとして、より円滑な採血業務をサポートするための豊富な機能を備えた「BC・ROBO-8001RFID」の販売を開始いたしました。また、検体検査装置分野においても、昨年度に販売を開始した「GASTAT-700Model」の販売拡大に引き続き注力してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,660,388千円(前年同期比4.8%減少)となりました。国内外ともに、装置本体の販売案件が前年同期比において減少となり、とりわけ海外市場においてこの傾向が強かったことから、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比1.4ポイント減少し8.8%となりました。

利益面に関しては、対前年同期比における売上高の減少に伴い、売上総利益は784,365千円(前年同期比10.1%減少)となりました。

販売費及び一般管理費は、前期には新型の採血管準備装置・血液ガス分析装置開発のための開発費投入があったことから前年同期比で減少となる571,311千円(前年同期比5.3%減少)、営業利益は213,053千円(前年同期比20.8%減少)、経常利益は210,603千円(前年同期比21.9%減少)となり、四半期純利益は、前期には決算修正に係る特別損失があったことや、今期には決算修正による法人税等の還付を受けたことから、前年同期比で増加となる256,901千円(前年同期比580.0%増加)となりました。

なお、当社は医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであります。事業の傾向を示すため品目別に記載いたします。

< 品目別の販売状況 >

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は487,017千円(前年同期比23.9%減少)となりました。

海外市場でデスクトップ型の小型機の販売が伸長する等、部分的な成果はあったものの、国内外ともに対前年同期比における更新案件の減少をカバーするには至らず、国内市場での売上高は441,161千円(前年同期比20.4%減少)、海外市場での売上高は45,855千円(前年同期比46.5%減少)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は105,937千円(前年同期比6.8%減少)となりました。

国内市場においては、血液ガス分析装置を中心として販売が伸長し、売上高は90,736千円(前年同期比3.4%増加)となりました。一方、海外市場における売上高は、前年同期において好調であったアジア市場向けの販売に足踏みが見られたことから、15,201千円(前年同期比41.2%減少)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は1,067,433千円(前年同期比7.8%増加)となりました。

国内外ともに、装置の累計販売台数の増加に伴って売り上げを伸ばし、国内市場における売上高は981,785千円(前年同期比6.3%増加)、海外市場における売上高は、85,647千円(前年同期比29.2%増加)となりました。

(2) 財政状態

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は13,766,448千円となり、前事業年度末比349,279千円減少しました。これは主に、売上債権の回収が順調に進んだことにより、売上債権の額が411,570千円減少となった一方、現金及び預金が96,213千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は1,710,965千円となり、前事業年度末比235,962千円減少しました。これは主に、法人税等の納付により未払法人税等が313,237千円減少、未払金が137,790千円減少した一方、前受金が55,434千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は12,055,482千円となり、前事業年度末比113,317千円減少しました。これは配当金の支払いが370,218千円、四半期純利益が256,901千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は87.6%となり、前事業年度末比1.4ポイント増加しました。

(3) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期累計期間において、当社が定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は79,531千円であります。また、当第1四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	35,040,000
計	35,040,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成29年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成29年8月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	8,760,000	8,760,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株 であります。
計	8,760,000	8,760,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高(千円)
平成29年4月1日～ 平成29年6月30日	-	8,760,000	-	1,069,800	-	967,926

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成29年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成29年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 150,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 8,608,900	86,089	-
単元未満株式	普通株式 900	-	-
発行済株式総数	8,760,000	-	-
総株主の議決権	-	86,089	-

(注) 「単元未満株式」には当社所有の自己株式73株が含まれております。

【自己株式等】

平成29年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式 数(株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
株式会社テクノメディカ	神奈川県横浜市都筑区 仲町台五丁目5番1号	150,200	-	150,200	1.71
計	-	150,200	-	150,200	1.71

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）に係る四半期財務諸表について監査法人シドーによる四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,238,552	8,334,766
受取手形	412,997	462,564
電子記録債権	224,900	254,745
売掛金	2,076,251	1,585,269
商品及び製品	1,104,674	1,159,172
仕掛品	289,972	229,613
原材料及び貯蔵品	88,958	90,053
前払費用	15,671	16,636
繰延税金資産	124,526	127,993
未収消費税等	28,605	-
その他	5,221	3,245
貸倒引当金	378	437
流動資産合計	12,609,956	12,263,625
固定資産		
有形固定資産		
建物	898,454	898,454
減価償却累計額	515,647	521,619
建物(純額)	382,807	376,835
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	3,478	3,497
構築物(純額)	599	580
機械及び装置	162,300	162,300
減価償却累計額	102,927	107,078
機械及び装置(純額)	59,372	55,221
工具、器具及び備品	129,797	140,023
減価償却累計額	95,293	99,904
工具、器具及び備品(純額)	34,504	40,118
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,264,610	1,260,082
無形固定資産		
商標権	266	216
ソフトウェア	21,593	22,302
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	23,038	23,696
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	113,564	114,337
その他	268,992	269,140
貸倒引当金	171,944	171,944
投資その他の資産合計	218,122	219,043
固定資産合計	1,505,772	1,502,823
資産合計	14,115,728	13,766,448

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705,073	702,902
未払金	296,880	159,089
未払費用	51,013	58,463
未払法人税等	316,151	2,913
未払消費税等	-	38,102
前受金	75,574	131,009
預り金	8,237	37,544
賞与引当金	99,040	148,540
前受収益	46,113	84,443
その他	1,405	1,158
流動負債合計	1,599,489	1,364,167
固定負債		
退職給付引当金	157,483	158,809
役員退職慰労引当金	108,105	107,051
製品保証引当金	19,535	24,136
その他	62,315	56,800
固定負債合計	347,439	346,798
負債合計	1,946,928	1,710,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	10,449,143	10,335,826
自己株式	318,069	318,069
株主資本合計	12,168,799	12,055,482
純資産合計	12,168,799	12,055,482
負債純資産合計	14,115,728	13,766,448

(2) 【四半期損益計算書】

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,743,675	1,660,388
売上原価	871,490	876,022
売上総利益	872,184	784,365
販売費及び一般管理費	1,603,169	1,571,311
営業利益	269,015	213,053
営業外収益		
受取利息	332	146
受取配当金	0	0
その他	454	448
営業外収益合計	787	595
営業外費用		
支払利息	22	25
その他	212	3,020
営業外費用合計	235	3,045
経常利益	269,567	210,603
特別利益		
還付消費税等	-	64,253
特別利益合計	-	64,253
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	² 223,460	³ 14,320
訴訟関連費用	-	12,350
特別損失合計	223,460	26,671
税引前四半期純利益	46,107	248,185
法人税、住民税及び事業税	29,510	86,930
法人税等還付税額	-	91,405
法人税等調整額	21,182	4,240
法人税等合計	8,328	8,715
四半期純利益	37,779	256,901

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

不正行為に関連して発生したものが、以下のとおり含まれております。

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
固定資産		
投資その他の資産		
その他		
長期未収入金	171,944千円	171,944千円
貸倒引当金	171,944	171,944

(四半期損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
給与手当	162,260千円	173,842千円
賞与引当金繰入額	36,061	35,753
退職給付費用	-	2,235
役員退職慰労引当金繰入額	1,950	2,446
研究開発費	111,975	79,531
貸倒引当金繰入額	-	59

2 過年度の不適切な会計処理に関する第三者委員会の調査に要した調査費用を計上しております。

3 過年度決算訂正に伴って発生した諸費用を計上しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
減価償却費	15,167千円	17,091千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年9月15日 定時株主総会	普通株式	370,225	43	平成28年6月24日	平成28年9月16日	利益剰余金

当第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月28日 定時株主総会	普通株式	370,218	43	平成29年3月31日	平成29年6月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成していません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4円39銭	29円84銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	37,779	256,901
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	37,779	256,901
普通株式の期中平均株式数(株)	8,609,901	8,609,727

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年8月9日

株式会社テクノメディカ

取締役会 御中

監査法人シドー

指定社員
業務執行社員 公認会計士 藤田 和重 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 政近 克幸 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テクノメディカの平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第31期事業年度の第1四半期会計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析のその他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社テクノメディカの平成29年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。